

令和8年度版「学力向上ポートフォリオ(学校版)」【道祖土小学校】

学力向上 アクションマップ

①	今年度の目標と学力向上策
重点的に育成する 資質・能力	(1)自ら目標をもち、見通しや振り返りを通して、学びを調整していく資質・能力 (2)他者との関わりの中で考えを比較し、自らの考えを広げ、深める資質・能力
↓	
実施する学力向上策 【時期・頻度】	(1)めあて設定と振り返りを一体的に実施し、単元の見通しをもたせることで、児童が自ら学びを調整する力を育成する。【各単元の導入時を含め、2回以上】 (2) ①自分の考えをもとに、他者と比較・検討する「対話的な活動」を位置付ける。【毎時間】 ②「結論・理由・根拠」を意識した表現活動を通して、考えを広げ深める力を育成する。【単元末】

ざらざら(楕円)

⑤	年度末評価	
学力向上策の 実施状況	評価(※)	①結果分析(管理職・学年主任等) ②詳細分析(学年・教科担当) ③分析共有(児童生徒の実態把握) 職員会議・校内研修等
↓		
今年度の成果と 次年度の課題	結果提供(2月)	

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(おおむね達成) C 6割未満(あと一歩)

②	全国学力・学習状況調査結果の分析	
特徴的な結果		
	↓	
結果から考えられる児童生徒の実態		

④	さいたま市学習状況調査結果の分析
特徴的な結果	
↓	
結果から考えられる 児童生徒の実態	①学校全体での取組 ②単元テスト・定期テスト 等の分析・活用

③		中間評価	
学力向上策の 実施状況	評価(※)	調査結果分析(7月) ①結果分析(管理職・学年主任等) ②詳細分析(学年・教科担当) ③分析共有(児童生徒の実態把握) 夏期職員研修等	
↓			
学力向上策の 見直し	中間評価(9月) 課題・策の見直し		

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(おおむね達成) C 6割未満(あと一歩)

教育研究所